

関係各位

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策に関する 当社の対応方針について

一般都市ごみ焼却炉メーカー 株式会社開邦工業(本店:沖縄県沖縄市、代表取締役社長 玉寄将、以下開邦工業)は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に対して、沖縄県をはじめ、お取引先である全国の行政自治体の皆様、お引き合いいただきしております全国各地の企業様、関係協力企業の皆様、さらに本社、沖縄県内各事業所、東京支社、東北営業所の当社社員およびそのご家族の安全・健康確保を考慮し、以下の対応を方針として実施しております。

- 勤務形態毎の制限を無くし、業務に支障の無い範囲でのシフトチェンジを社員に推奨します。
- 可能な限りフレックス制度を導入し、感染リスクが高い通勤ラッシュ時を避けた通勤を社員に推奨します。
- 家族等、社員の身近に感染者または濃厚接触者と認定された方がいる場合は、その旨を会社に報告させ、感染の疑いがある場合は自宅待機を指示します。
- 令和2年2月27日以降に発生した社員の子供等の緊急休校等による自宅待機については、年次有給休暇とは別の特別有給休暇を取得させます。
- 社内外問わず、会議については原則オンライン会議とし、閉じられた空間に人が集まらないよう配慮します。
- 緊急を要する業務や、工期ある施工現場への出勤を除き、国内外問わず社員の出張を原則禁止とします。
- 社外で開催されるイベントやセミナー等への社員の参加を原則禁止します。
- 緊急度の低い訪問営業を禁止します。
- 外出時におけるマスクの着用と、小まめな手洗い、うがいを社員に推奨します。
- 風邪症状(咳や37.5℃以上の発熱等の諸症状)がある社員には自宅待機を指示します。
- 勤務以外でも不特定多数の人が接触する恐れが高い場所(ショッピングモール、スポーツジム、各種遊技場、ビュッフェ会場や居酒屋等)、換気が悪く人が密集した場所には極力行かないよう指示します。

※本方針は令和2年3月31日までと致しますが、感染状況等に応じて期間の延長を検討します。

今後も社内外への感染被害抑止と当社社員の安全・健康確保を最優先に、政府での発生段階区分に合わせた行動計画に基づき、対応方針を迅速に決定いたします。

お客様や関係者の皆様には商談等をできる限り、電話やメールでの方法にさせていただくなどのご提案をさせていただきます。何かお気づきの点やご不明な点がございましたら、担当する当社社員までお問い合わせください。皆様のご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

令和2年3月14日

株式会社開邦工業

代表取締役社長 玉寄 将